



小田原・箱根の木材を活用したベンチが 町内会・自治会により、バス停留所に設置されました！

本市では、地域と連携したバス停留所へのベンチ設置の可能性を検証し、今後の事業化への参考とするため、町内会・自治会がバス停留所のベンチを維持管理する際の課題検証を行うこととしており、昨年11月に本取組に御協力いただける町内会・自治会を募集しました。

この度、本取組に御応募いただいた町内会・自治会により、バス停留所に小田原・箱根の木材を活用したベンチを設置しましたので、お知らせいたします。

今後は、ベンチを設置した町内会・自治会に対して、維持管理上の課題などについて継続的にアンケートを実施し、この結果を踏まえながら事業化をめざします。

<設置箇所> (11団体から申込みをいただき、12箇所のバス停留所に設置)

- ・川崎区：1箇所 (浅田三丁目)
- ・幸区：1箇所 (ロクゴー前)
- ・中原区：2箇所 (宮内、市の坪南町)
- ・宮前区：1箇所 (菅生)
- ・多摩区：5箇所 (生田緑地入口、明大入口、生田大橋 (上下)、馬場二丁目)
- ・麻生区：2箇所 (王禅寺五差路、三井第四住宅)

<設置状況>



生田大橋バス停

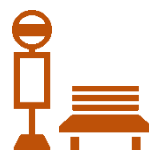


小田原産木材を使用したベンチ
(生田大橋バス停)



箱根産木材を使用したベンチ
(生田緑地入口バス停)

※木材の利用促進を通じた地球温暖化防止を図るため、ベンチには小田原産・箱根産木材を使用しています



お問合せ

川崎市まちづくり局交通政策室 藤野

電話 044-200-2762